

地域が主役のまちづくり 地域サポーターの紹介

子ども未来
応援センター
☎049-252-3773



瀬川 美香 さん
(ふじみ野東在住)

富士見市ファミリリー・サポ
ーター・センター
提供会員サブリーダー

地域に子育ての 輪が広がれば

「できることを、できるときに」
そんな気持ちで始めたファミリ
ー・サポート・センターの提供会員
仕事で遅くなる両親(依頼会員)に代
わり、保育所の迎えと自宅での預か
りを行うのが提供会員の役割です。
子育て中の家庭は本当に忙しいもの
です。「手助けがほしい」と感じた
時に役に立てれば幸いです。サポー
トの依頼内容は多岐にわたり、子ど
もに寄り添う姿勢が欠かせません。
サブリーダーの役割は、提供会員
の代表として、定期的に提供会員の
皆さんのサポートのようすを知り、
改善を心がけることです。そのほか、



預かり中の子どもたち

交流会や講座の企画をしています。
サポートを続ける中で得られる喜
びは、子どもの成長という変化に立
ち会えること。おしゃべりをしたり
絵を描いたりして自己表現ができて
くるようすを間近で見られるのは、
特別なことだと思えます。
以前は子どもと接する機会が少な
かった私の娘も、私が幼児を預かる
日に子どもと接していく中で、子ど
もに興味を持つようになりました。
子育てに余裕が出てきた依頼会員
が提供会員になったり、大学生が提
供会員となることで仕事と子育ての
両立を肌で感じてもらおうなどと、
地域の子育ての輪が広がればと思っ
ています。私はこれからも「できる
ことを、できるときに」の精神で続
けていきます。

みんなで考える

公共施設の「これから」

Vol.5

管財課 ☎554

市では、社会情勢の変化や施設の老朽化などを踏まえ、今後の公共施設のあり方を考える「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。

公共施設マネジメントの取組み

市では、長期にわたる公共施設の修繕・改修計画となる「個別施設計画」の策定と「富士見市公共施設等総合管理方針」の改訂に取り組んでいます。

時代に即した公共施設管理を実現するにあたっての必要な情報を収集するため、令和元年度は、公共施設の劣化状況調査や利用状況に関するアンケートを実施しました。

今後も市民ワークショップを開催するなど、市民の皆さんと公共施設に関する意見を交換していきます。

- 利用者アンケート
- 市民ワークショップ
- …などを反映

公共施設マネジメントのイメージ

将来の市民の皆さんの生活に合った公共施設のあり方を継続して検討していきます。

時代に即した
公共施設管理を
実現

